

## 農山漁村地域整備計画事後評価調査

計 画 の 概 要	計画の名称	第2次 兵庫県農山漁村地域整備計画（農業農村基盤整備）
	計画策定主体	兵庫県
	対象市町村	神戸市、姫路市、明石市、洲本市、相生市、豊岡市、加古川市、赤穂市、西脇市、三木市、小野市、三田市、加西市、篠山市、養父市、丹波市、南あわじ市、朝来市、淡路市、宍粟市、加東市、たつの市、多可町、稲美町、神河町、市川町、福崎町、上郡町、香美町、新温泉町
	計画期間	平成27年度～令和元年度（5年間）
	計画の目標	<p>農村における過疎化・高齢化が進行する中で、水田の汎用化とともに、特に農作業の省力化・効率化や安全性の向上等を図る必要があることから、区画整理や道路・水路の整備など、ほ場の条件整備を推進するとともに、集落道・農業集落排水施設・防火水槽の整備など、農村における生活環境の改善を図ります。</p> <p>また、ダム、頭首工、用排水機及び用排水路等の農業水利施設の多くは相当の年数経過により老朽化が進んでいることから、基幹的な施設を中心に、計画的な更新及び長寿命化による適切な維持管理を図ります。</p>
	計画指標	<p>農業者の効率的で安定的な農業経営を支えるために、</p> <p>① 65.8haのほ場整備を実施することにより、県内のほ場整備率（農振農用地区域内の水田に対するほ場整備実施済み水田の占める面積割合）を向上させます。（補助事業による整備を含めた目標令和元年度末78.5%）</p> <p>② 水路45.5km、ダム5箇所・ため池2箇所、頭首工11箇所、揚水施設8箇所、排水施設7箇所、除塵施設1箇所を整備、改修することにより、3,743haの農用地に安定的な用水供給等をする。</p> <p>③ 農道3路線を整備することにより、23集落に係る農産物輸送、通作など、営農の利便性を向上します。（27分→5分短縮）</p> <p>④ ため池1箇所、海岸堤防1箇所を改修することにより、8haの農地を守ります。</p> <p>⑤ 集落排水施設80箇所、集落道1.8km、小水力等の発電施設2箇所等を整備することにより、250集落における農業者等の生活利便性を向上させます。</p> <p>⑥ 78箇所において、農業用施設、農村防災施設等の調査を行い、整備計画を策定します。</p> <p>⑦ 暗渠排水及び土層改良2.7haの整備により農業生産性を向上させます。</p>
	対象事業	農地整備、水利施設整備、農村整備、海岸保全施設整備事業（浸食対策、老朽化対策）、効果促進事業
	関連事業	—
	全体事業費	10,719,652千円

1 交付対象事業の進捗状況

対象事業 159 地区を計画に位置付け、令和元年度までに対象事業 122 地区が完了した。

	対象事業
計 画	10,719,652 千円
実 績	8,913,846 千円

2 事業効果の発現状況

- ① 区画整理や道路・水路の整備等、ほ場整備の実施により、ほ場整備率が 78.4%に向上するなど、水田の汎用化と農作業の省力化・効率化、安全性の向上等が図られた。
- ② 頭首工、揚排水機及び用排水路等の農業水利施設の更新及び長寿命化対策により、3,640ha の農用地で安定的な用水供給等が図られた。
- ③ 農道の整備により、23 集落で農産物輸送、通作等、営農の利便性の向上が図られた。
- ④ ため池、頭首工、海岸堤防等の施設改修により、5ha の農地において災害の未然防止が図られた。
- ⑤ 農業集落排水施設や集落道等の整備により、184 集落で生活の利便性の向上が図られた。
- ⑥ 70 箇所において農業用施設、農村防災施設等の整備計画を策定したことにより、農村の防災・減災対策の推進が図られた。
- ⑦ 暗渠排水及び土層改良 2.7ha の整備により農業生産性の向上が図られた。

3 成果目標の目標値の実現状況

事後評価

指 標	計 画	実 績	達成率	評 価
① ほ場整備率	78.5 %	78.4 %	100%	整備計画に位置付けた各事業の計画期間等について見直しを行ったことによる実績減。未完了となった地区を次期計画に位置付け、ほ場整備を進める。
ほ場整備面積	65.8 ha	26.6 ha	40%	整備計画に位置付けた各事業の計画期間等について見直しを行ったことによる実績減。未完了となった地区を次期計画に位置付け、ほ場整備を進める。
②農業用水の安定供給等が図られた農用地	3,743 ha	3,640 ha	97%	整備計画に位置付けた各事業の計画期間等について見直しを行ったことによる実績減。未完了となった地区を次期計画に位置付け、農用地への農業用水の安定供給等を図る。
水路の整備	45.5 km	34.0 km	75%	整備計画に位置付けた各事業の計画期間等について見直しを行ったことによる実績減。未完了となった地区を次期計画に位置付け、施設の整備や補修を進める。
ダム・ため池補修	7 箇所	6 箇所	86%	
頭首工の整備	11 箇所	11 箇所	100%	
揚水施設の整備	12 箇所	12 箇所	100%	
排水施設の整備	7 箇所	7 箇所	100%	
除塵機の整備	1 箇所	1 箇所	100%	目標達成

	指 標	計 画	実 績	達成率	評 価	
事 後 評 価	③営農の利便性が向上した集落	23 集落	23 集落	100%	目標達成	
	農道の整備	3 路線	3 路線	100%	目標達成	
	④防災・減災対策を実施した農地	8 ha	5 ha	63%	整備計画に位置付けた各事業の計画期間等について見直しを行ったことによる実績減。未完了となった地区を次期計画に位置付け、ため池の改修を進める。	
	ため池の改修	1 箇所	0 箇所	0%	整備計画に位置付けた各事業の計画期間等について見直しを行ったことによる実績減。未完了となった地区を次期計画に位置付け、ため池の改修を進める。	
	海岸堤防の改修	1 箇所	1 箇所	100%	目標達成	
	⑤生活の利便性が向上した集落	250 集落	184 集落	74%	整備計画に位置付けた各事業の計画期間等について見直しを行ったことによる実績減。未完了となった地区を次期計画に位置付け、計画策定を進める。	
	集落排水施設	80 箇所	62 箇所	78%	整備計画に位置付けた各事業の計画期間等について見直しを行ったことによる実績減。未完了となった地区を次期計画に位置付け、計画策定を進める。	
	集落道	1.8 km	1.6 km	89%	事業量精査を行ったことによる実績減。	
	⑥防災・減災対策のための計画策定	78 箇所	70 箇所	90%	整備計画に位置付けた各事業の計画期間等について見直しを行ったことによる実績減。未完了となった地区を次期計画に位置付け、防災・減災対策のための計画策定を進める。	
	⑦農業生産性が向上した面積	2.7 ha	2.7 ha	100%	目標達成	
	4 今後の方針					
	<p>本計画の対象事業で未完了となった地区については、「第 3 次 兵庫県農山漁村地域整備計画（農業農村基盤整備）」（令和 2～6 年度）に位置付け、引き続き農作業の省力化・効率化や安全性の向上、農業用水の安定供給、農村における生活環境の改善などを図ることとする。</p>					